

8月9日(水)発行



ほぼ

日刊サマ-ミュージカ

Hobo Nikkan Summer Muza



華麗な音色と愉快的演出による 極上のエンタメ体験!

8月8日(火) 東京ニューシティ管弦楽団 ©青柳聡



終演後、みんなで記念撮影!

【左後方から】吉川健一さん、市原愛さん、針生美智子さん、曾我大介さん、東京ネバーランド合唱団のみなさん(三人の童子)

8/8

東京ニューシティ管弦楽団

お客様の声から♪

ホールのはびきがおおきい。たみーのがおもしろかったです。(4歳・まーちゃん)／たのしかったです。はじめてきよくききました。またきよくきかせてください、きかせてくれてありがとう、おもしろかった。(6歳・ちおり)／親子で楽しめるおもしろいコンサートいっぱい!実さいに何回も行ってけど、あきない!(8歳・たけこひめ)／パパゲーノが面白かったので、また聞きたいです。(10歳・りゅうじ)／物語の情景を音で表してすごいと思った。弦楽器を指ではじいて音を出したり、ティンパニのばち(?)を1曲目ちよくちよく変えてたたいいて一つの楽器もさまざまな音をだす工夫がされていいな、と思った。(12歳・ウルフ)／とてもすばらしかった!コンダクター曾我さんのやわらかな語り口と針生さんのうっとりする歌声♡素敵な時間を過ごすことができました!!(46歳・enami)／子供達にとっては初めてのコンサートホール、オペラ、静かにすわってきくクラシック音楽……すべて初めて尽くしでした。とてもいい経験になったと思います。ありがとうございました。(68歳・グランマ)

暦の上では秋にも関わらず、全くそれを実感できない夏の午後、曾我大介率いる東京ニューシティ管弦楽団により、蒸し暑さを感動と笑いで吹き飛ばすような楽しい公演が行われた。騎士による姫の救出を描いたオペラ「ルスランとリュドミラ」(格林カ作曲)で公演はスタート。スピード感溢れる曾我の指揮により、物語の世界が立体的に描かれた。続いて演奏されたのはプロコフィエフの音楽物語「ピーターと狼」。演奏前には曾我の軽妙な語り口でオーケストラの楽器紹介も。楽曲に

登場する動物と楽器の関係がわかりやすく説明され、子供たちの楽器に対する興味や演奏への集中力も高まっていた。ソプラノの市原愛と針生美智子、バリトンの吉川健一によるナレーションもさすがの演技力であった。後半はモーツァルトのオペラ「魔笛」のハイライト。市原がパミーナとパパゲーナの二役、針生が夜の女王、吉川がパパゲーノに扮し、美しい響きによるなめらかな日本語を堪能させてくれた。曾我が指揮と王子タミーノ(もちろん歌唱はなし)を務めるという演出も楽しく、

三人の童子を務めた東京ネバーランド合唱団員の子供たちも堂々とした歌唱を聞かせた。プログラムの最後はモーツァルトの交響曲第41番「ジュピター」第4楽章。この日の公演は全体を通して特に弦楽器群の音色の輝かしさと多彩さに魅了されたが、この曲では特にそれが際立っていた。楽しい演出とハイレベルな演奏が見事に合致した、素晴らしいエンターテイメントを体験した夏の午後であった。

長井進之介 (ピアニスト/音楽ライター)

本日 8/9(水)

コンサート前のお楽しみ♪

日本フィルハーモニー交響楽団

11:30~最長13:30 公開リハーサル (自由席)

▶▶NEXT!! フェスタサマ-ミュージカ

昭和音楽大学 《灼熱のスペイン》

8/10(木) 18:30 開演 (18:00 開場) ミューザ川崎シンフォニーホール



指揮/園田隆一郎 ヴァイオリン/郡司菜月*

シャプリエ: 狂詩曲「スペイン」
ラロ: スペイン交響曲*
ラヴェル: スペイン狂詩曲
ラヴェル: ボレロ

当日券あり

全席指定 200枚程度
全席指定: 1,000円

■電話予約なし
■4階カウンター 10:00~17:00まで販売
■当日券カウンター 17:30~販売
※17:00~17:30の間は販売を休止いたします

出張サマーミュージック @しんゆり! 山下一史×東響 チャイコフスキー・プログラム

8月6日の東京交響楽団の公演会場は、テアトロ・ジューリオ・ショウワ。開演直前のスクールで一気に上昇した湿度と強烈な日差しの中、会場へ向かった。

全曲チャイコフスキーのプログラムは、まずは《エフゲニー・オネーギン》のポロネーズから。指揮の山下一史は丁寧にくっきりと作品を描いてゆく。少し重めなので、跳ねるような舞曲らしさを求めたくもなったが、中間部のホルンの下降音型を丁寧に聴かせるなど、楽曲の構造をしっかりと示そうというアプローチは好ましい。

続いては、小林美恵を迎えてのヴァイオリン協奏曲。折り目正しい演奏で、情緒豊かに歌い

つつ、しかも品のよさを失わないのはさすがだ。オケも第2、3楽章での木管陣のソロの歌い交わりなど実に素晴らしい。

後半の交響曲第5番は、弦楽器のたっぷりとしたサウンドの大海原と、その上で管楽器たちが優雅に戯れるような心地よさをたっぷりと味わわせてくれた。山下はここでも奇をてらうことのない造形で、オケの自発性を引き出しながら、気持ちよく鳴らし歌う。

アンコールは弦楽セレナードのワルツ。東響ストリングスによる親密なアンサンブル、中でも活き活きとした内声を聴かせたヴィオラ・セクションには笑みがこぼれた。スクール一過、よいコンサートを聴かせてもらった。

松本 學(音楽評論家)



8月6日(日)東京交響楽団 © 藤本史昭
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ

チャイコフスキーは好きな作曲家なので、とても楽しみに来ました。ヴァイオリン協奏曲を生で聴いたのは2回目ですが、すばしかったです。交響曲はどれも好きですが、5番を生で聴いたのは初めてで、こんなに迫力があるのかと驚きました。第4楽章の疾走感はすばらしく、迫力と感動で涙がでました。チャイコフスキーの魅力が存分に発揮されていたと思います。すばしかったです。(匿名) / ドラマチックな曲揃いです。オーケストラならではの魅力を楽しめる演奏でした。個人的には木管セクションが素晴らしいと思います。(匿名) / チャイコフスキーに浸れてとても楽しかったです(匿名)

お客様の声から♪

QUIZ! なるほど ミュージック

#15

ステージ床のみみつ



【問題】

オーケストラのコンサートのとき、ステージに階段状のひな壇があらわれます(青い部分)。これは「迫(せり)」といって、部分的に上げたり下げたりすることができる電動の可動床なのです。ミュージックの迫は、半円形なもの特徴です。

さて問題。この迫、じつは細かく分割されているのですが、全部でいくつあるでしょうか? 客席から目を凝らすと見えるかも??

→こたえは、この紙面の下(枠外)へ!



パートナーショップのご紹介
**エンジョイ!
川崎!!**
Enjoy Kawasaki

カフェレストラン WIRED KITCHEN

ラゾーナ川崎プラザ2階
パートナーショップリストP.17

サマーミュージック特典 チケット提示で
ランチ限定デザートサービス
※詳細はパートナーショップリストをご覧ください

ゆっくりとランチしたい時におすすめなのがラゾーナ川崎2階にある『ワイアードキッチン』! 今日いただいたのは「おろしハンバーグプレート」。ハンバーグのソースは暑い夏にも食べやすい和風あん、野菜もたっぷり! ご飯も白米ではなく十穀米でヘルシーなのも嬉しいところ。

ランチは無料でドリンクも付く上に、チケット提示でデザートがサービスされます(3種類のデザートの中から選べられる嬉しい特典)。フェスタ期間中は何度でもサービスを受けられます

ので色々なデザートを楽しんでみてはいかがでしょうか。(管理課I)



友の会キャンペーン実施中

新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中(8/11まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージック友の会

- ・年会費3,000円
- ・チケット割引・優先予約などお得な6つの特典

詳しくは友の会入会窓口(ホール・歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

当日の感動をすぐお届け!!

日刊サマーミュージック Hobo Nikkan Summer Muza



バックナンバーはミュージックHPでも公開中!
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

事業課のしゃい
非ご覧ください!

スタッフ日誌

最近ホール内でマイナーチェンジ(?)した場所があるのですが、お気づきですか? お気づきにならなかった方は、相当なミュージック通! 2階と3階の側通路(お手洗いの反対側)にある「サインボード」をすべて取り替えたのです!!

取替作業は、事業課スタッフ2人を中心に、他の部署の方の力を借りながら、フェスタ前に頑張りました。一部入れ替えなどはあったものの、すべて取り替えられたのは数年ぶりとなるそうですよ! 現在は2013年のリニューアルオープンから2016年までにミュージック演奏してくださった方のサインを中心に、展示しています。中にはホールへのメッセージや絵などを添えてくださった方もいらっしゃるんですよ! 他にも、ホール内には様々な美術品や写真展示もごさいますので、ご来場の際には是非ご覧ください!

現・会員の方にプレゼント!

サマーミュージック公演のチケットをご購入の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】1本をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください。

